

# 考古学研究会関西例会

## 第 248 回研究会のご案内

穀雨の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、考古学研究会関西例会では、第248回研究会（滋賀例会）を下記の要領で開催いたします。今回の内容は近江八幡市の阿弥陀寺遺跡の調査成果や、中近世の鑄銭技術に関する研究報告です。奮ってご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

日 時：令和7(2025)年 5 月 31 日(土)14:00～17:30

会 場：大津公民館（〒520-0042 滋賀県大津市島の関14-1 2f）

交 通：京阪石坂線 島ノ関駅下車、徒歩3分

びわ湖浜大津駅下車、徒歩7分

JR琵琶湖線 大津駅下車、北口から徒歩10分

資料代：会員様300円、非会員様500円

題 目：○調査報告：阿刀弘史 氏（滋賀県文化財保護協会）

「阿弥陀寺遺跡の調査～石垣と道路遺構を中心に～」

○研究報告：小林風雅 氏（彦根市文化財課）

「中近世移行期の銭貨鑄造技術」



### 【連絡先】

考古学研究会関西例会・事務局

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

滋賀県立大学 人間文化学部地域文化学科 考古学研究室

Email reikai.online@gmail.com